

# 持続可能なまちづくりのための国際環境シンポジウム

主催・共催：横浜市、国連大学高等研究所、JICA

後援（予定）：外務省、文部科学省、環境省、アジア太平洋都市間協カネットワーク(CITYNET)、

(財)横浜市国際交流協会(YOKE)、横浜商工会議所、2008年横浜サミット誘致推進協議会

日時：平成18年4月14日（金）13：00～16：50（開場12：30）

場所：はまぎんホール ヴィアマーレ（定員300人、同時通訳あり、入場無料）

国内外で地域における環境教育に積極的に取り組んでいる方々の活動の状況やその経験の紹介をととして、今後の横浜における国際環境教育活動について考えます。

## プログラム（予定）

主催者・共催者あいさつ 国連大学学長、横浜市長、JICA

### 基調講演

①持続可能な開発のための教育とRCEの展開

チャールズ・ホプキンス（カナダ・ヨーク大学講師）

②「環境のみなと横浜」への期待

小川巧記（元 愛・地球博プロデューサー、株ビックバンハウス代表）

### 公開討議

テーマ「持続可能な開発のための教育と横浜におけるRCEづくり」

コーディネーター 小堀洋美（武蔵工業大学環境情報学部教授）

パネリスト ハンス ファン ヒンケル（国連大学学長）

ベルナディア イラワティ チャンドラデウィ（CITYNET 事業課長）

横川芳江（横浜NGO連絡会事務局長）

牧野和敏（横浜市環境創造局部長）

（敬称略）

## お申し込み方法

参加を希望される方は、平成18年3月31日（金）（必着）までに、はがき、FAXかE-mailでお申し込みください。申し込み状況に余裕がある場合は、締め切り後も受け付けますのでご確認ください。

※参加希望者多数の場合は、抽選とさせていただきます。抽選の場合は、当否の連絡をさせていただきます。連絡がない場合は、おそれいりますが当日直接会場へお越しください。

◆はがき・FAXの場合 シンポジウム名・住所・氏名（事業者の方は別途企業名も）を記入していただき下記あてに郵送又はFAXしてください。

〒231-0017 横浜市中区港町1-1 横浜市環境創造局環境政策課

FAX 045-641-3490

◆E-mail の場合 氏名（事業者の方は別途企業名も）を記入のうえ下記アドレスまで送信してください。 [ks-rce@city.yokohama.jp](mailto:ks-rce@city.yokohama.jp)

## 交通アクセス



◆JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」 徒歩5分

◆みなとみらい線「みなとみらい駅」 クイーンズスクエア連絡口、  
けやき通り口 徒歩7分

\*来場の際には、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

### 問い合わせ先

横浜市環境創造局総合企画部環境政策課

TEL 045-671-4102 FAX 045-641-3490

\*なおこのシンポジウムは国連大学高等研究所主催のRCE国際会議（4月12日～14日開催）の一環として開催されるものです。

\*RCEとは「環境教育地域拠点」（Regional Centers of Expertise on Education for sustainable development）の略称で、地域において環境教育を実施する個人、団体、機関のネットワークをいし、国連大学が提唱・認証しています。